

令和5年度 事業報告書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人 淡海環境保全財団

1 ヨシ群落保全事業

ヨシ群落の保全には、県から委託を受けて実施するヨシ群落の維持育成と併せて、多くの地域住民やさまざまな団体、企業などとの協働による保全活動や、こうした活動の担い手育成に向けた普及啓発が重要になっています。

こうした中、令和5年度はSDGsの盛り上がりもあり、各種団体、企業のヨシ植え、ヨシ刈りのボランティア活動には多くの人が集まり大盛況でした。また、小学校のヨシ環境学習は例年の倍近くの28校で実施しました。

(1) ヨシ群落維持育成事業

[県委託事業]

【予算額：7,000千円】

【決算額：7,080千円】

ヨシ帯の健全な保全・育成のためにヨシの刈取、ごみの収集、ヤナギ等の伐採を行い、また、ボランティア活動を行う団体に奨励金を交付しました。

- ・ヨシ帯維持管理 3箇所では0.92haのヨシを刈取
- ・ヤナギ伐採 2箇所では103本伐採
- ・奨励金 6団体が行う延べ8件のヨシ植え、ヨシ刈取、普及啓発活動に対し、940千円を交付

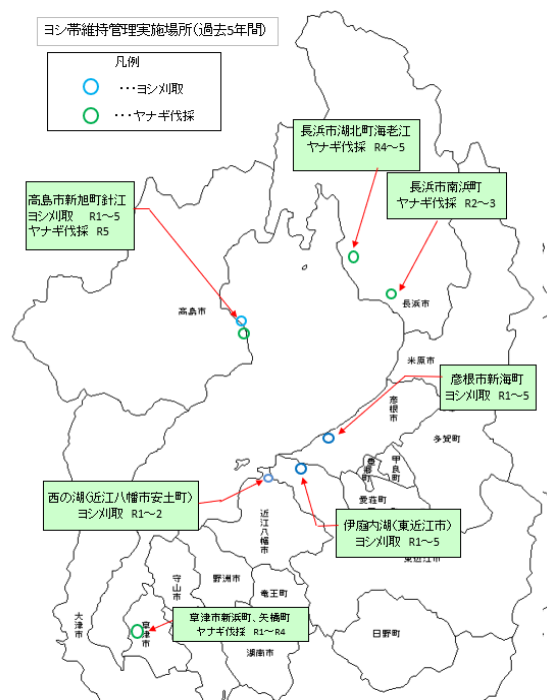
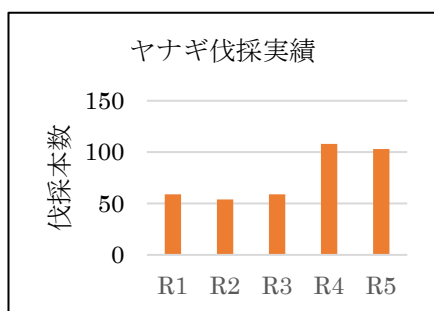
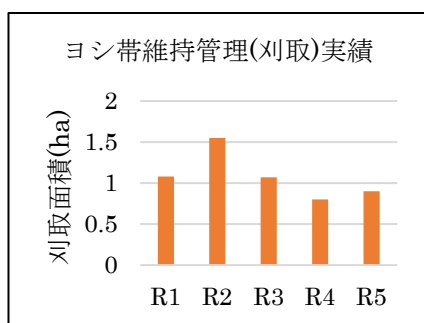
(参考)令和4年度実績：7団体9件 957千円



〈刈り取ったヨシ 草津市〉



〈伐採したヤナギの一般配付 長浜市〉



(2) ヨシふれあい事業

[自主事業]

【予算額： 334千円】

【決算額： 250千円】

ヨシ群落の重要性や保全の意義を認識していただくために、多くのヨシ保全のボランティア団体とともにヨシ刈りや植栽を行いました。また、財団でもボランティアを募集し、ヨシ保全のイベントを開催しました。

- ・各種団体のヨシ保全活動(ヨシ植え、ヨシ刈り)現地指導 年間10回実施
(参考)令和4年度実績：9回
- ・(財団主催)ヨシ保全(ヨシ植)イベント 11月3日野洲市で実施 一般参加5名



〈ボランティアによるヨシ刈りの指導
東近江市〉



〈財団主催の淡海ヨシボランティア
ヨシ植栽 野洲市〉

(3) ヨシ・自然環境学習推進事業

[自主事業]

【予算額： 653千円】

【決算額： 295千円】

令和5年度も琵琶湖とその周辺地域の自然の象徴である「ヨシ」をテーマに生態系の仕組みや人と自然との共生などについて学ぶ「小学校ヨシ学習」を実施しました。①座学のみ ②ヨシ苗づくり・ヨシ植え ③ヨシ刈り・すだれづくり ④ヨシふれあい(ネックレス工作)の4コースを基本に、計画では15校でしたが、これを大きく上回る申し込みがあり、28校に対して授業を行いました。

(参考)令和4年度授業実績：17校



〈ヨシ工作 彦根市〉



〈児童が育てたヨシの植栽 大津市〉

(4) 淡海のヨシ情報調査事業 [自主事業] 【予算額： 200千円】
 【決算額： 119千円】

本事業は、湖国の原風景であるヨシ群落の価値や大切さを将来に伝えることを目的に、県内の主要なヨシ群落の自然、歴史、保全活動、ヨシの利用状況などについて、文献調査、現地調査、地元への聞き取り調査などにより情報収集し、取りまとめを行うものです。

令和5年度は西の湖、伊庭内湖、針江について調査を行い、調査報告書を作成しました。調査結果は広報誌「あすの淡海」などに掲載し、情報発信をしていく予定です。



<調査報告書>



<西の湖>



<針江>

(5) ヨシ苗育成事業 [収益事業] 【予算額： 収入/5,995千円】 【予算額： 支出/3,452千円】
 【決算額： 収入/5,796千円】 【決算額： 支出/3,148千円】

県が行うヨシ群落造成事業や各種団体等の保全活動に供するため、活着が良いヨシポット苗の製造販売やヨシマット苗の製造販売を行いました。

ヨシポット苗は1,050ポットの計画に対して956ポットの販売となりました。また、ヨシマット苗は県水産課ヨシ植栽工事及び南浜漁業協同組合に対して392枚を販売しました。



<ポット苗製造の様子(ヨシ苗育成センター)>



<マット苗の搬出(県漁連高島事業場)>

(6) ヨシ紙製作事業 [収益事業] 【予算額： 収入/3,239千円】 【予算額： 支出/ 406千円】
 【決算額： 収入/2,374千円】 【決算額： 支出/ 100千円】

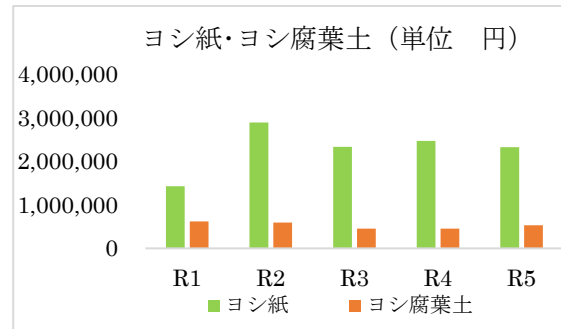
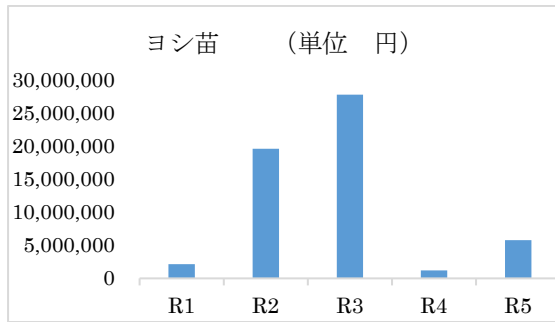
ヨシ群落の維持管理に伴う派生物の有効利用を図るとともに、琵琶湖の生態系におけるヨシの重要性を広くPRするため、刈り取ったヨシを活用したヨシ紙の製造販売を行いました。

令和5年度は最厚口全紙4,000枚、最厚口A4サイズ12,680枚、厚口A4サイズ7,030枚、機械漉きハガキ5,510枚等を販売しました。

(7) ヨシ腐葉土製作事業[収益事業] 【予算額: 収入/620千円】 【予算額: 支出/521千円】
 【決算額: 収入/546千円】 【決算額: 支出/857千円】

ヨシ群落の保全を図る目的で支援しているボランティアによるヨシ刈りの派生物を有効利用するため、ヨシ腐葉土、ヨシチップ等の製造販売を行っています。

令和5年度はヨシ腐葉土200入りを654袋、ヨシ束157kgを販売しました。



(8) 淡海ヨシネットワーク構築事業 [自主事業]

琵琶湖とその周辺でヨシ群落の保全やヨシの利活用にかかわる団体、企業、行政など多様な主体が連携を強め、ともに活動を前進させるための緩やかなネットワークを新たに構築しました。

令和5年度はネットワークの制度設計、関係者との協議・調整、合意形成のためのシンポジウムの開催などに取り組み、財団設立30周年記念行事に併せて発足式を開催しました。



〈「(仮称)淡海ヨシのみらいを考える会議」
設立に向けたシンポジウム〉



〈「淡海ヨシのみらいを考える会議」発足式〉

2 自然保護・環境保全事業

琵琶湖の環境保全に重要な役割を果たしている水草刈取管理業務や環境保全に関する企業・団体等との連携による事業に取り組みました。

(1) 水草刈取管理業務 [県等委託事業]

【予算額：118,003千円】

【決算額：121,745千円】

琵琶湖等で異常繁茂する水草の刈取や除去の計画を作成し、刈取除去業者への指導管理から水草の揚陸、運搬、有効利用までの業務を実施するもので、令和5年度は4月下旬から水草の刈取が行われました。

・水草揚陸運搬業務

琵琶湖南湖に繁茂する水草に対し、表層刈取りおよび根こそぎ除去の施工管理と、刈取除去された水草の揚陸、有効利用地(近江八幡市)への運搬を行いました。



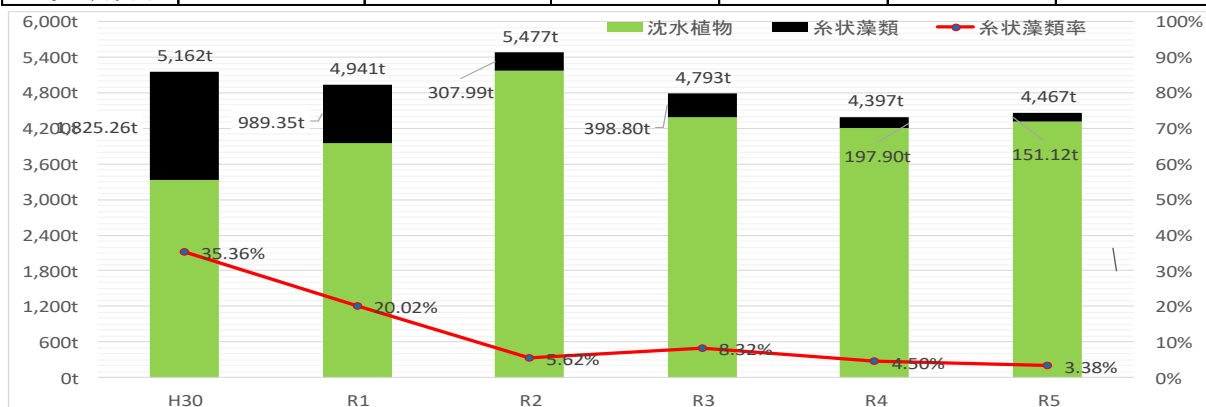
〈根こそぎ除去揚陸作業〉



〈表層刈取揚陸運搬作業〉

水草揚陸量(本年度までの6箇年経年)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
揚陸全量	5,162.00t	5,343.00t	5,476.56t	4,792.77t	4,396.80t	4,467.12t
沈水植物	3,336.74t	4,353.65t	5,162.17t	4,393.97t	4,198.90t	4,316.00t
糸状藻類	1,825.26t	989.35t	307.99t	398.80t	197.90t	151.12t
糸状藻類率	35.36%	18.52%	5.62%	8.32%	4.50%	3.38%



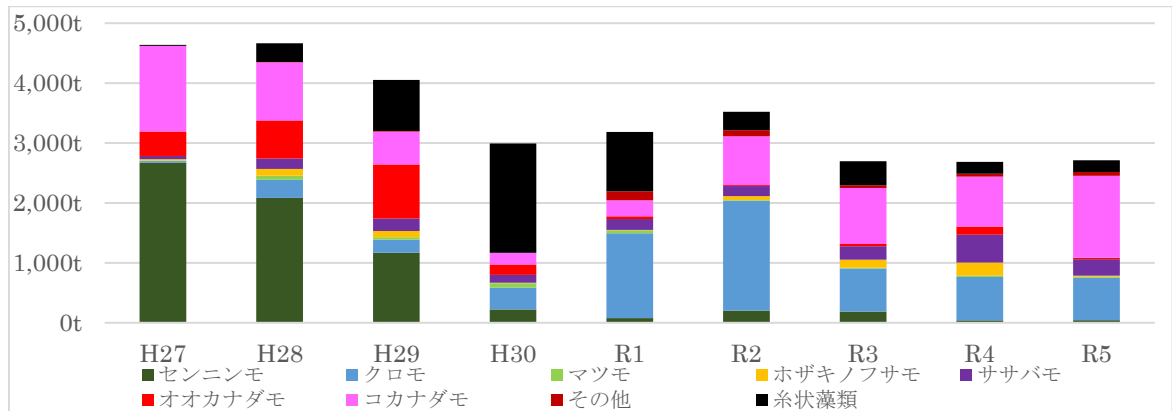
〈水草揚陸量の推移(平成30年度～令和5年度)〉

・琵琶湖南湖水草の概況

令和5年度は南湖中部の赤野井湾附近や唐崎神社沖附近において、クロモやササバモなどの背の高い水草が繁茂して一定の揚陸量がありましたが、一年を通じて南湖の北部と南部において透明度が低く、南湖全体における水草の状況としては大きな繁茂が見ら

れた平成27、28年に比べ、かなり少なくなっています。このため、令和5年度の水草の揚陸量は、前年度と同程度になりました。

このうち、堆肥化に課題がある「糸状藻類」の揚陸量は、前年度より比率が減少し、最も多かった平成30年度の1割程度まで減少しました。



〈水草種別揚陸量年度別推移(根こそぎ除去目視調査より)〉

・有効利用業務

揚陸した水草を有効利用地(近江八幡市)まで運搬し、畝の切返し等により堆肥化を進めています。令和2年度および3年度は、アレチウリ等の特定外来植物が堆肥へ侵入したことや、新型コロナウイルスの影響があったことから堆肥の配布を中止しました。令和4年度は、特定外来植物の侵入が確認されない堆肥が一定量確保できたことから堆肥配布を再開し、令和5年度も489名に191m³の堆肥を県内6箇所で配布しました。

また、令和2年度に確保した有効利用地の整備を引き続き行い、全面的に整備が完了しました。



〈切返し作業〉



〈堆肥化状況〉

(2) 自然保護啓発事業

[自主事業]

【予算額： 71千円】

【決算額： 69千円】

滋賀県愛鳥週間ポスターコンクールの入賞3作品に理事長賞を提供しました。



〈令和5年度理事長賞提供作品〉

(3) ラムサールびわっこ大使事業

[県委託事業]

【予算額：2,607千円うち委託事業2,514千円、負担金93千円】

【決算額：2,610千円うち委託事業2,514千円、負担金96千円】

ラムサール条約に登録された国際的にも重要な湿地である琵琶湖の自然や文化を将来にわたって引き継ぐため、湖国の未来を担う次世代のリーダー育成に取り組んでいます。

- ・県内小学生より選ばれた11名のラムサールびわっこ大使に対し計4回の「事前学習会」を実施し、琵琶湖の漁業や水源の森と湖とのつながりについて学習・体験の機会を提供しました。
- ・「県外派遣」については、佐賀県佐賀市の「東よか干潟」を訪問して干潟でのフィールドワークや潟泥を作った実験を行うとともに、東よか干潟ラムサールクラブの子どもたちと一緒に、干潟の恵みを使った調理実習や、活動報告会などを通じて交流しました。
- ・3月10日(日)に副知事への活動報告会を行いました。



〈水源の森での活動〉



〈県外派遣・佐賀県での交流〉

(4)SDGs推進支援事業 [企業等の受託による自主事業]

【予算額： 400千円】

【決算額： 300千円】

SDGsをはじめとする環境保全への機運の高まりを受け、令和3年度から企業・団体等に対する講演や連携事業などに積極的に取り組みました。令和5年度の実績は以下のとおりです。

・企業との連携

雄琴港で開催された「SHIGA CRAFT BEER FESTA」にて、オーパルオプテックス㈱との協力により「ヨシネックレス工作」のワークショップを実施しました。ワークショップの運営は地元の「雄琴こども会」が行い、販売から製作指導までを子どもたちが行いました。さらに、びわ湖大津プリンスホテルにて開催された「びわ湖オクトーバーフェスト」にも「ヨシネックレス工作」のブースを出展し、来場者にヨシなど身近な自然とふれあう場を提供しました。

・団体との連携

(公社)びわ湖大津観光協会の「環境教育旅行」の企画開発をサポートする中、昨年度に引き続き、教育旅行プログラムとして、財団のヨシ苗育成センターをフィールドに、日本大学付属中学校の環境教育旅行において、ヨシを地域資源とした環境体験学習を行いました。

また、県下水道課が主催し、当財団が企画運営に協力した「下水道を入口とした水環境学習ツアー」の中で「ヨシ工作」を実施し、水環境とヨシの関わりを啓発するとともに、楽しみながら身近な環境を考える場を提供しました。



〈びわ湖オクトーバーフェスト〉



〈水環境学習ツアー〉

・森の文化博物館整備支援業務

東近江市が進める森の文化博物館整備にあたり、当財団の自然保護や環境保全にかかる知見を生かして支援を行うもので、令和5年度は、現地調査、ヒアリング調査、データ整理、資料作成などの業務を支援しました。



〈炭窯の現地調査〉



〈地域住民へのヒアリング〉

3 地球温暖化防止活動事業

令和4年3月に、滋賀県において「滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例」の制定および「滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画」が策定されたことに伴い、地球温暖化防止に関する出前講座やイベントでの啓発を中心に、県民への普及啓発活動をさらに充実させて実施しました。

事業者に対しては、中小事業者の脱炭素経営を促進するため、県内の各種商工業団体と連携し、脱炭素経営に関するセミナーを開催しました。

また、「賢い選択」を行う国民運動「COOL CHOICE」の啓発を行うとともに、地球温暖化防止に自ら取り組む学生のネットワークを形成し、若者の主体的な活動を促す取組を昨年引き続き実施しました。

さらに、省エネ・再エネ設備の設置への助成を行う「スマート・ライフスタイル普及促進事業」や、電気自動車などの導入への助成を行う「次世代自動車普及促進事業」を実施しました。

(1) 地球温暖化防止活動推進センター活動事業 [県委託事業]

【予算額：23,318千円

うち委託事業22,838千円、雑収入180千円、特定費用準備資金300千円】

【決算額：23,249千円

うち委託事業22,679千円、雑収入470千円、特定費用準備資金100千円】

地球温暖化対策推進法に基づき、県から指定を受けた滋賀県地球温暖化防止活動推進センターとして、滋賀県地球温暖化防止活動推進員と協力し、脱炭素型まちづくりの推進支援を行うなど、幅広い普及啓発活動を行いました。

① 啓発活動の実施

県内各地で実施される各種イベントでの啓発活動のほか、イオンモール草津において、「エコクイズ」「エコドライブシミュレーター」等による啓発イベントを開催し、「しがCO₂ネットゼロ」の賛同に結びつけました。(R5年8月20日実施、来場者数：300名)

② 夏休み自由研究講座の開催

- ・「エコな食事メニューを考えよう」・・・オンライン配信を行い、身近な「食」から地球温暖化を家族で考える機会を提供しました。
- ・「SDGsを考えたお買い物」・・・実際の売り場に出て、どのような消費行動が良いかを自身で考え商品を選択するという体験学習を行いました。(アル・プラザ八日市店と協働で実施。)
- ・「びわ湖の魚を調べよう」・・・地球温暖化により、生態系にも影響が出ていることを学んでもらいました。



〈「SDGsを考えたお買い物」〉



〈「びわ湖の魚を調べよう」〉

③ CO₂ネットゼロ社会づくり学習支援

CO₂ネットゼロ社会づくりに資する環境学習を推進し、気候変動への対応を「自分ごと」として捉え、自ら行動できる人材の育成に努めました。

・ 出前講座の実施

フローティングスクール事前学習を始めとして、年度当初に学校からの講座依頼が多くあり、今年度の計画である 150 件を大幅に超えました。

講座計：199 講座

・ 学校教育における CO₂ ネットゼロ教育

県教育委員会と連携し、教育研究協議会（参加者 106 名）に対し、研修として講演およびワークショップを実施しました。受講した教員から、自校でも実施したいとの申し出があり、教材を貸出、教員自ら実施したところ、非常に成果があったと報告がありました。また、校内教員研修にも活用されました。

今年度は、センターHPからも、教材のダウンロードができるようにする等整備し、さらに各校での実施拡大に繋げるようにしました。



〈教育研究協議会講演〉



〈滋賀の環境をつくる SDGs 研修〉

④ 省エネ・節電行動実践促進

市町や団体等と連携し、イベント会場において「省エネ・節電提案会」を開催し、また環境省のPCソフトを用いた「うちエコ診断」を通じて、家庭における省エネ・節電行動の啓発・促進を図りました。

・ うちエコ診断

計画の 100 件に対し、116 件の診断を実施し、受診家庭の具体的な省エネ・節電行動と CO₂削減の提案を行いました。

ー省エネ・節電提案会開催回数：23 回実施

ーうちエコ診断件数：窓口診断 7 件、訪問 4 件、その他診断 105 件

・ うちエコ診断士のスキルアップ研修

「スマート・ライフスタイル普及促進事業補助金」について担当職員による研修を実施しました。また、意見交換会において、うちエコ診断時の成功例や改善が必要だと思った事などを共有し、診断方法を考えました。

・ 登録時研修とスキル審査の実施

うちエコ診断士の登録に際し、登録時研修とスキル審査を実施し、新たに 1 名をうちエコ診断士として登録しました。



〈登録時スキル審査の様子〉



〈水辺の匠うちエコ診断〉

⑤ 事業者向け「脱炭素経営」に関するセミナー等の開催

県内の各種商工業団体等と連携し、小規模事業者向けに「地球温暖化防止」や「脱炭素経営」に関するセミナー等を5回開催しました。

⑥ しがCO₂ネットゼロまちづくりの推進

宣言を実施した県内の5地域において、市町と連携してさらに脱炭素型のまちづくりを支援しました。その結果、長峰自治会連合会が『しがCO₂ネットゼロみらい賞』を受賞されました。

また、東近江管内の各市町に宣言地域が多いことから、県東近江環境事務所の主催で近江八幡市桐原学区協働まちづくり協議会、竜王町エコライフ推進協議会、東近江市長峰自治会連合会、日野町日野地区運営協議会の4地域の住民と各市町が集まり、今後の活動に役立てることができるよう、お互いの取組について意見交換を行いました。

(2) 地域における地球温暖化防止活動促進事業 [国等補助事業]

【予算額: 11,000千円うち補助事業9,900千円、特定費用準備資金600千円】

【決算額: 11,000千円うち補助事業9,900千円、特定費用準備資金600千円】

エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に資するため、地域温暖化防止センターが実施主体となり全国センターが交付する、環境省の補助事業を実施しました。令和4年度からは、地球温暖化対策推進法の改正に伴い、センターの業務に事業者向けの啓発等が加わったことから、補助額が増額されました。

・環びわこ学生ネットゼロムーブメント事業

県内在住・在学の大学生を対象に、温暖化防止のために「大学を拠点に資源の消費を減らす」活動の取組みを通じて、「CO₂ネットゼロを達成するための行動についてまなび、多様な人とつながり、県民へひろがる」ことを目的にした事業です。今年度は15名が集まり、企業と2050年脱炭素社会実現に向けて考える「脱炭素アイデア王決定戦！」と「マイボトル持参の普及とサステナブルファッション」をテーマに活動を実施しました。



〈環びわこ学生ネットゼロムーブメント事業「脱炭素アイデア王決定戦」(令和5年9月12日)〉



〈環びわこ学生ネットゼロムーブメント事業 最終発表会(令和5年12月3日)〉

- ・アンケート調査

滋賀県内でのしがCO₂ネットゼロムーブメントを促進するため、イベント啓発後の行動変容を調査しました。

- ・『脱炭素経営』モデル実証構築サポート事業』の実施

これまでの取組から県内中小事業者においては、「脱炭素経営」に対する関心および優先度が依然として低いことが判明したことから、まずは、県内における脱炭素に取り組む中小事業者の先行事例を構築することを目的として、省エネや再エネ導入、設備等の運用改善などのCO₂削減に実効性のある取組について、目標設定から実践までをトータルで支援し、本県における脱炭素経営の先行事例のモデル構築に向けた事業を実施しました。

具体的には、モデル企業に対して、「知る→測る→減らす」のプロセスを柱に、モデル企業の経営層との脱炭素経営に関する意見交換の実施、CO₂排出量に関する現状調査の実施・分析と削減対策案の取りまとめを行った後、削減目標および削減計画の策定と具体的な削減対策実施へと至る取組について他事業者の参考モデルとなるよう支援と検証を行いました。

- ・その他

推進員グループ活動への支援、民間団体への後援・協賛等を行うほか、生徒や学生などにも相談・助言・提案を行うなど、幅広い支援を実施しました。

(3)地球温暖化防止啓発事業 [自主事業] 【予算額：3,749千円】
【決算額：3,621千円】

矢橋帰帆島においてメガソーラー発電事業を行う企業体からの環境啓発活動支援協力金を活用し、より幅広い県民層を対象として、地球温暖化問題について啓発を行いました。

- ・「COOL CHOICE」ポスター募集

地球温暖化防止「COOL CHOICE」ポスター図案を県内小中高生から募集し、352点の応募作品から12点を選定し、滋賀県知事賞、京セラ賞、東京センチュリー賞、滋賀県地球温暖化防止活動推進センター長賞等として表彰しました。

- ・「COOL CHOICE」ポスター入賞者表彰式およびイベント開催

表彰式と併せて、気象予報士 根本美緒さんの講演会を開催しました。キャスターや気象予報士など、これまでの経験から地球温暖化問題と私たちの暮らしの関係性について講演いただきました。

- ・「COOL CHOICE」カレンダーの作成

入賞作品で「2024COOL CHOICE カレンダー」を作成し、市町、学校、図書館、公民館等へ配布しました。

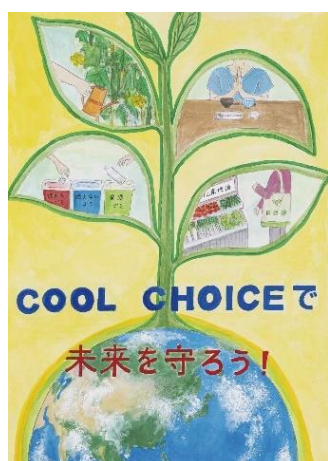


〈表彰式・イベントチラシ〉



〈講演会会場風景〉

・ 2023 年度滋賀県地球温暖化防止「COOL CHOICE(クールチョイス)」ポスター入賞作品



最優秀賞・滋賀県知事賞

山本 莉子さん

草津市立松原中学校 2年



〈表彰式での記念撮影〉

特別賞



京セラ賞

山本 とうこさん

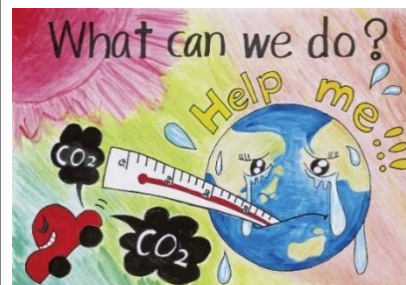
草津市立老上中学校 1年



東京センチュリー賞

草野 朱音さん

長浜市立浅井中学校 3年




滋賀県地球温暖化防止
活動推進センター長賞

今井 洋翔さん

滋賀県立水口東中学校 2年

優秀賞

 <p>嶋田 逢希さん 長浜市立古保利小学校 1年</p>	 <p>藪野 一加さん 近江八幡市立武佐小学校 5年</p>	 <p>石田 梨乃さん 守山市立玉津小学校 6年</p>	 <p>小澤 怜央さん 近江八幡市立桐原東小学校 6年</p>
 <p>中村 紅星さん 東近江市立能登川中学校 1年</p>	 <p>加藤 栞さん 東近江市立能登川中学校 2年</p>	 <p>山本 琉翔さん 豊郷町立豊日中学校 2年</p>	 <p>大橋 采奈さん 滋賀県立栗東高校 2年</p>

(4)スマート・ライフスタイル普及促進事業 [県補助事業] 【予算額：193,385千円】

【決算額：151,714千円】

家庭においてエネルギーを「減らす」「創る」「賢く使う」取組を総合的に広め、再生可能エネルギーの普及拡大と、徹底した省エネ(節電)の推進を図るため、個人用既存住宅において太陽光発電システムの設置や自立分散型エネルギーシステム等の省エネ・創エネ設備(高効率給湯器・蓄電池等)の設置を行った方に対し、滋賀県の補助金を元に、その導入に要する経費の一部を助成しました。

今年度からは、CO₂ネットゼロにつながる快適なライフスタイルへの転換を加速化するため、よりCO₂削減効果の高い事業の実施に対する支援を拡充・強化しました。

交付補助金額 139,134千円

○機器別補助件数の内訳

	機器別補助件数				
	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
太陽光発電	237	265	303	332	268
エネファーム	44	168	175	173	138
高効率給湯器 (エネファーム以外)	260	254	371	639	544
太陽熱利用	-	1	4	2	1
家庭用蓄電池	446	430	515	557	448
V2H	1	4	10	25	21
窓断熱設備	4	6	15	20	45
断熱改修	—	—	—	—	1
高効率空調設備	—	—	—	—	4
高機能換気設備	—	—	—	—	0
高効率照明機器	—	—	—	—	1
合 計	992	1,128	1,393	1,748	1,471
補助金交付金額	44,560,000	47,520,000	56,520,000	65,650,000	139,134,000

(5)次世代自動車普及促進事業

[県補助事業]

【予算額：2,350千円】

【決算額：1,650千円】

運輸部門におけるCO₂ネットゼロの取組を促進するため、次世代自動車(EV、PHV、FCV)を導入された方に対し、滋賀県の補助金を元に、その導入に要する経費の一部を助成しました。

交付補助金額 1,400千円

	補助件数	
	R4年度	R5年度
E V	29	11
P H V	5	3
F C V	0	0
合 計	34	14
補助金交付金額	3,400,000	1,400,000

(6) 県民参加型気候変動対策プラットフォーム運営事業 [国等委託事業]

【予算額：990 千円】

【決算額：990 千円】

東京都市大学等が開発を進める「気候変動市民参加モニタリングプラットフォーム(C³S-PaaS)」の運用を通じて、滋賀県での気候変動影響を収集・共有し適応策を検討するための熟議の場(市民や専門家が参加するワークショップ)等の円滑な実施が可能となるよう、プラットフォームに対する利用者ニーズの把握やコンテンツ管理、参加者管理、気候変動影響情報収集、熟議の場のプログラムの開発とワークショップを実施しました。

- ・意見交換会の開催・・・・・・・・・・ 1 回実施
- ・情報交換会の開催・・・・・・・・・・ 2 回実施
- ・若者意見交換会の開催・・・・・・・・ 2 回実施
- ・気候変動情報収集ヒアリング・・・・ 2 回実施
- ・評価ワークショップの開催・・・・・・ 2 回実施
- ・子どもまち探検・・・・・・・・・・・・・ 1 回実施
- ・C3S-PaaS Decidim 活用説明会・・・・ 2 回実施
- ・C3S-PaaS Decidim 総括意見交換会・ 1 回実施



〈意見交換会の様子〉

(7) 脱炭素先行地域親子エコイベント開催業務委託事業 [米原市委託事業]

【予算額：1,200 千円】

【決算額：1,200 千円】

米原市では「農山村の脱炭素化と地域活性～米原市「ECO VILLAGE 構想」～」を策定し、環境省の脱炭素先行地域に選定されました。この構想に対する市民の理解を深めるとともに、気候変動問題を自分事としてとらえ、行動変容につなげてもらうことを目的に、脱炭素先行地域親子エコイベントが開催され、当財団がその企画運営を受託いたしました。

イベント名：「まいばら親子エコステーション～みんなで進める ECO VILLAGE～」

日 時：令和5年8月6日(日) 13:00～17:00

場 所：米原市役所

1 F コンベンションホール

3 F 市民交流スペース

米原駅連絡通路下にぎわいスペース

来場者数：300 名

成 果：アンケートにより、回答者 100%からイベントに参加して良かったとの回答を得た。



〈試用用余剰材料によるソフトクリームの提供〉



〈次世代自動車の展示〉



〈出展企業によるエコスクール〉

4 水質保全に関する事業

これまで公共下水道分野で培ってきた経験と技術を次世代に継承するための技術支援をはじめ、下水汚泥の有効利用による下水道リノベーションの推進、新技術情報発信や共同研究による水環境ビジネスの支援および下水道の海外展開による国際貢献などの「淡海環境プラザ事業」を実施しました。

(1) 公共下水処理管理技術支援事業 [県委託事業] 【予算額: 12,942 千円】
【決算額: 11,142 千円】

県の各下水処理場（4 浄化センター）に職員を派遣し、施設の適切な運転管理、水質管理のため、専門的な知見から指導、助言を行うとともに、技術的支援を行いました。

令和4年度までは4 浄化センターとも週2回の支援でしたが、5年度は湖南中部浄化センターと東北部浄化センターについては月2回の支援となりました。



〈湖南中部浄化センターでの現場支援〉



〈高島浄化センターでの現場支援〉

(2) 普及啓発事業 [県委託事業] 【予算額: 12,151 千円】
【決算額: 13,282 千円】

・施設案内

行政、研究機関、海外および一般の浄化センターの見学において、下水道のしくみ、処理状況等の説明を行い、琵琶湖の環境（水質保全）を支えている下水道の大切さの普及啓発を実施しました。

見学実績：20 団体 468 人



〈中国科学院研究員への技術展示説明〉



〈小学校の淡海環境プラザ見学〉

・広報誌の発行

下水道に関する知識および情報等を掲載した広報誌「碧い湖」を年に2回発行し、公民館、図書館、金融機関等広く県内に配布しました。

第63号 令和5年9月発行 11,800部
特集：「デザインマンホール、マンホールカードの世界」

第64号 令和6年3月発行 11,300部
特集：「出かけよう、体感しよう、浄化センターへ！」



〈碧い湖 第63号〉

・普及啓発イベントの開催・出展

5年度は新型コロナ規制が緩和され、多くの啓発イベント等が新型コロナ前に近い状態で開催できました。また、4年度まで高島汚泥コンポスト利活用推進事業の中で実施していた高島下水汚泥コンポスト普及啓発業務を本事業で行うこととなり、ブース出展によるPRを実施しました。

＜普及啓発イベント＞

日付	場所	イベント名	実施内容	ブース等参加者
5月13日	矢橋帰帆島公園	帰帆島スプリングフェスタ	下水道PRブースを出展	約500人
8月1日から3日	湖南中部浄化センター	親子見学会	下水中の微生物観察の支援等を実施	約100人
9月23日	希望が丘文化公園	けんせつみらいフェスタ2023	下水道の啓発ブースを出展。ブースでは、子どもたちには模型を使った下水道管の敷設体験やオリジナルマンホールバッジ制作をしてもらい、一般の方には下水道のしくみの説明などを実施	約600人
10月14日	矢橋帰帆島公園	帰帆島オータムフェスタ	下水道PRブースを出展	約500人
10月28日	びわ湖大津プリンスホテル	おおつオクトーバーフェスト	下水道PRブースを出展	約40人

＜高島下水汚泥コンポスト普及啓発イベント＞

日付	場所	イベント名	実施内容	ブース等参加者
10月25日	高島市内の道の駅	安曇川	下水汚泥コンポストPRブースを出展し、サンプルを配布	約180人
11月18日		朽木		約60人
11月18日		マキノ		約70人
11月5日	箱館山	まんぷく祭		約120人
3月2日	JR近江今津駅南側	水草堆肥配布会場	下水汚泥コンポストPRチラシとサンプルを配布	約110人
3月16日	長浜北高校跡地			約140人



〈下水道管模型による敷設体験〉



〈高島下水汚泥コンポストPRブース出展〉



〈親子見学会での実験〉

・マンホールカードの配布

マンホールカードは、地域特有のマンホール蓋をモチーフに、下水道の広報を目的とする団体「下水道広報プラットホーム」と全国の自治体が共同で企画・監修する世界初のマンホール蓋のコレクションカードです。当財団では、淡海環境プラザで滋賀県流域下水道のマンホールカードを平成28年8月から希望者に配布しています。

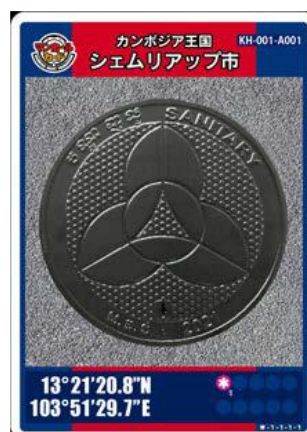
令和5年4月28日からは初の海外版としてカンボジア王国シェムリアップ市のマンホールカードを配布し、昨年度以上に多くの方が来館されました。

※シェムリアップ市マンホールカードは県から財団に支給されたものを配布しており、日本語版は令和6年2月2日に、クメール語版は3月22日に支給分の配布を終了しました。

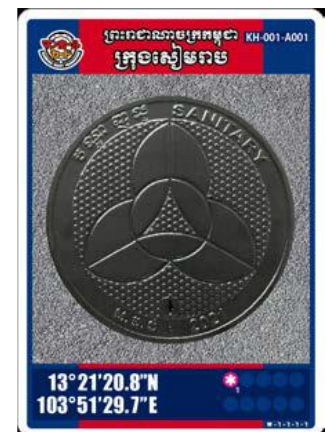
滋賀県流域下水道	平成28年8月～	延べ配布枚数	14,492枚
カンボジア王国シェムリアップ市	令和5年4月～	延べ配布枚数	4,097枚（クメール語版） 3,898枚（日本語版）



〈滋賀県流域下水道マンホールカード〉



（日本語版）



（クメール語版）

〈カンボジア王国シェムリアップ市マンホールカード〉

(3)高島汚泥コンポスト利活用推進事業

[県委託事業] 【予算額： 8,000 千円】

【決算額： 7,431 千円】

滋賀県では、下水道を有効な資源として捉え、高島浄化センターから発生する下水汚泥のコンポスト化（肥料化）事業が推進されています。

下水汚泥コンポスト製品の利活用を円滑に進めていくためには、利用者が安全性や肥効を確認して使用の判断ができるよう必要な試験を行い、関連データを整理するとともに、計画的な普及啓発により地域住民の理解を深め、コンポスト製品を受け入れてもらえる環境の整備が必要となります。

当財団は、水草堆肥の製造および普及啓発の実績があることから、滋賀県から依頼を受けて令和2年度から事業がスタートし、高島下水汚泥コンポストの試験製造や成分分析、コンポストを使った野菜の栽培試験、地域バイオマス混合堆肥試験、土壌改良効果確認試験、さらには普及啓発のための利用先調査や小学校等へのPRなどを行っています。5年度は栽培試験、土壌改良効果確認試験を行いました。なお、コンポストのPR等は、5年度から(2)普及啓発事業で実施しています。



〈試験栽培圃場(高島浄化センター内)〉



〈サツマイモの収穫〉

(4)技術講習、セミナー開催事業

[県委託事業]

【予算額： 4,213 千円】

【決算額： 1,811 千円】

下水道の機能とその実態についての知識の習得と技術の向上を図るとともに、日常の維持管理に必要な情報提供のため、公共下水道を管理する市町職員を対象に技術講習会を開催しました。

また、県の下水道関係職員を対象として下水汚泥有効利用についての勉強会を開催しました。

・市町下水道技術講習会

第1回 11月15日

テーマ：「圧送管の腐食事例や点検手法」

参加者：31名

第2回 3月7日

テーマ：「下水道の危機管理」

参加者：30名



〈第1回下水道技術講習会の様子〉

・汚泥有効利用勉強会

第1回 7月20日

テーマ：「バイオガス、リン回収実施処理場の見学」
(神戸市東灘処理場)

参加者：20名

第2回 2月9日

テーマ：「高島コンポスト普及啓発による県内
資源循環の実現」(高島浄化センター)

参加者：25名



〈第1回汚泥有効利用勉強会の様子〉

(5)技術指導支援事業

[自主事業]

【予算額： 618千円】

【決算額： 2千円】

ベトナム国ハロン市水環境改善事業(円借款事業)および新たなJICA草の根技術協力事業のためのカンボジア等の現地調査を実施する予定でしたが、現地調整の停滞等により、これらの事業を実施することができませんでした。

ベトナム国ハロン市水環境改善事業は、日本の円借款によりベトナム・ハロン市において大規模な下水道を整備するもので、この事業の施工管理業務に応札を予定している日本企業に対して、滋賀県と連携して専門家による事業への支援の提案を行いました。現在も施工管理業務の入札公示が行われていません。今後、同社が施工管理業務を受注した際に当財団が窓口機関となり、滋賀県と連携のうえ運転管理・維持管理の専門家の派遣業務を行う予定です。

カンボジア現地調査については、県やJICA関西と連携して現地ニーズの把握に努め、現地政府関係者との打合せに向け調整しています。なお、新規案件形成には現地調査が不可欠となるため、しかるべき時期に調査派遣を実施する予定です。

なお、ネパールや北マケドニアについてJICAが現地調査を行っており、このうちネパールについては「ポカラ市汚水管理マスタープラン」受注企業から当財団に対し、ネパール国およびポカラ市職員の日本での研修支援の依頼があり、令和5年4月20日から4月28日に行われた滋賀県内での研修について、研修内容の検討や研修先との調整等の支援を行いました。

また、令和3年4月から5年12月までグリーン成長政策アドバイザー(JICA専門家)としてベトナムのクアンニン省に当財団職員1名が派遣されました。

(6)新技術研究開発支援事業

[県・国等委託事業]

【予算額：1,778千円うち県受託収入1,278千円、国等受託収入500千円】

【決算額：1,944千円うち県受託収入1,332千円、国等受託収入612千円】

企業が新技術開発の目的で実証実験等を行うためのフィールドを提供するとともに、企業等が研究に必要とする試料等を提供し、その調整、指導、助言などの支援を実施しました。

・積水化学工業(株)

「水処理膜実証テスト」

(R3年4月1日～R6年3月31日)

・オプテックス(株)

「電極の製品効果確認」

(R5年6月6日～R6年3月31日)

・月島JFEアクアソリューション(株)

「濃縮+脱水の組み合わせ製品効果確認」

(R5年10月2日～R5年11月30日)



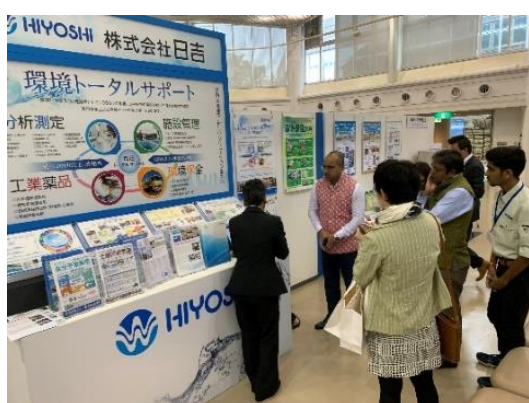
〈メタウォーター(株)へのフィールド提供〉

- ・メタウォーター(株)
「特殊ろ布適性調査」
(R5年4月1日～R6年3月31日)
- ・兵神装備(株)
「汚泥圧送ポンプ遠隔監視システム実証実験」
(R4年8月1日～R6年10月31日)

(7) 新技術普及促進支援事業 [県委託事業] 【予算額：1,926千円】
【決算額：1,344千円】

淡海環境プラザでの企業等の技術・製品等の展示の支援を行い、来館者に対して展示内容の紹介等の技術情報の発信を行いました。

また、下水道をはじめとする幅広い水環境分野の新技術情報を提供する水環境技術データベース（令和3年6月に一部改修）による情報発信を行いました。



〈インド オリッサ州関係者への企業プレゼン〉



〈水環境技術データベース（日本語版/英語版）〉

(8) 施設の維持管理事業 [県委託事業] 【予算額：18,677千円】
【決算額：17,735千円】

淡海環境プラザへの来館者の見学環境の維持改善や企業展示の維持管理のため、日常点検や定期点検を実施し、施設の維持管理を行いました。

また、令和5年度から6年度にかけて実施されている淡海環境プラザ長寿命化工事の調整を行いました。



〈外壁工事中の淡海環境プラザ〉

5 環境情報発信事業

広く環境意識の高揚を図るべく、SNSなどさまざまな手段や機会を活用して積極的に情報発信を行っています。令和5年度は特に、担当グループの枠を超えて、財団として一体感を持った普及啓発や環境学習を行うとともに、それらの情報発信を行いました。

(1) 広報事業 [自主事業] 【予算額：3,451千円】
【決算額：3,108千円】

滋賀の環境情報を中心に広く発信し、琵琶湖をはじめとする環境保全に関する普及啓発を行うため、次の情報発信を行いました。

・メールマガジンの発行

財団のイベント案内や財団業務のタイムリーな発信のため、定期的にメールマガジンの配信を行いました。

(実績 「淡海環境メールマガジン」12回)

また、温暖化防止センターより月1回の「しがCO₂ネットゼロムーブメントだより」の送信を行いました。

－6月末より、県とセンターのメルマガを統合して配信

－8月より、週1定期で配信

(実績 センターだより+情報提供版 計52回)

・ホームページの更新

財団事業やイベント開催情報等を掲載し、県民や地球温暖化防止活動推進員の皆さんにとって分かりやすく使いやすいよう適宜更新を行いました。

今年度はセンターの補助金関連に加え、カンボジア王国シェムリアップ市のマンホールカード配布についての掲載ページのアクセス数が大きく増加しました。

今後も積極的に情報発信を進めて参ります。

○ホームページアクセス数

集計方式	区分	令和5年度	令和4年度
トップページ	財団	34,940	17,620
	温暖化防止センター	5,182	5,687
	淡海環境プラザ	7,794	5,411
全ページ	財団	182,769	113,000
	温暖化防止センター	61,301	24,679
	淡海環境プラザ	30,828	9,717

※5月にWEBサーバーの変更を行ったため、従来と同一条件での比較となっていない。

令和5年度 アクセス数の多かったページ

1. スマート・ライフスタイル補助金ページ 31,799
2. ヨシとは 19,913
3. おしらせ 11,388
4. マンホールカード 9,947
5. カンボジア王国マンホールカード配布 8,331

6. 次世代自動車補助金ページ	5,048
7. 財団までのアクセス	2,487
8. 財団概要	1,947
9. 水草たい肥	1,853
10. ヨシ群落保全	1,468

・ 広報誌「あすの淡海」の発行

環境問題や財団の事業等のタイムリーな環境情報を県民に親しみやすく手に取りやすいよう盛り込んだ広報誌「あすの淡海」を4回、県内を中心に各10,000部発行するとともに、ホームページに掲載しました。(令和5年度の各号の表紙特集内容：水草事業、ヨシ群落保全・活用事業、下水汚泥コンポスト、財団設立30周年記念事業)



(2)7.1 びわ湖の日 オフィシャルパートナー事業 [自主事業] 【予算額： 330千円】
【決算額： 330千円】

びわ湖放送の「野洲のおっさん びわ湖一周行脚」のオフィシャルパートナーとして参画しました。令和5年度は、自然保護・環境保全担当が実施している小学校でのヨシ学習の出前授業と、財団のヨシ圃場でヨシ群落保全事業推進のPRを行いました。

テレビCMやYouTubeでの放映とともに、「野洲のおっさん」事業のポスターやスタッフTシャツ等における財団名掲出による情報発信を行いました。



〈びわ湖放送のテレビCMやYouTubeでのPR動画〉

(3)財団設立 30 周年記念事業

〔自主事業〕

【予算額 1,000 千円】

【決算額：1,000 千円】

平成4年施行の「滋賀県ヨシ群落保全条例」および「滋賀県ごみ散乱防止条例」にかかる事業実施体制の一元化を目指し、滋賀県と当時の県内全50市町村の出捐により「財団法人淡海環境保全事業財団」が平成5年5月に設立されてから30周年を迎えました。これを記念して、式典と講演からなる行事の開催および記念誌の発行を行いました。

開催概要

日 時：令和6年3月9日（土）午後1時30分～

場 所：コラボしが21 3階大会議室

内 容：①記念式典

②記念講演（公開）

講演者 湯本 貴和 氏（京都大学名誉教授・元京都大学霊長類研究所所長）

「琵琶湖における生物多様性の保全～人と森・里・湖の関わりから～」



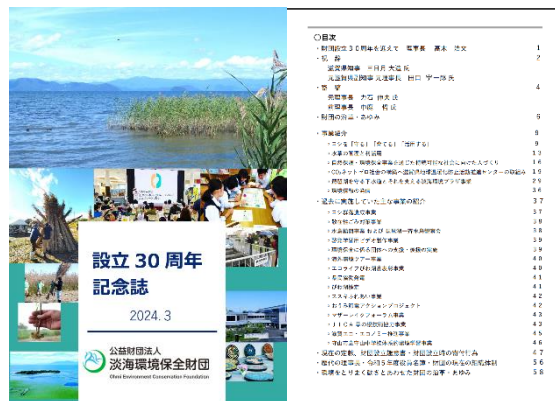
〈記念式典(高木理事長あいさつ)〉



〈記念式典(知事感謝状贈呈)〉



〈記念講演(湯本 貴和 京都大学名誉教授)〉



〈設立 30 周年記念誌の発行〉

主な庶務事項

理事会、評議員会の開催状況

開催年月日	事項
令和5年4月13日	<p>理事会を開催（決議の省略）</p> <p>（議事事項）</p> <p>1. 評議員・理事の選任について （承認）</p>
令和5年4月24日	<p>評議員会を開催（決議の省略）</p> <p>（議事事項）</p> <p>1. 評議員・理事の選任について （承認）</p>
令和5年6月1日	<p>第1回理事会を開催 於：滋賀県農業教育情報センター 1階 第1研修室</p> <p>（議事事項）</p> <p>1. 副理事長の選定について （承認）</p> <p>2. 令和4年度事業報告の承認について （承認）</p> <p>3. 令和4年度決算の承認について （承認）</p> <p>4. 資産取得資金取扱規程（案）について （承認）</p> <p>5. 特定費用準備資金の取崩しについて （承認）</p> <p>6. 資産取得資金について （承認）</p> <p>7. 特定費用準備資金について （承認）</p> <p>8. 評議員会の招集について （承認）</p> <p>（報告）</p> <p>公益財団法人淡海環境保全財団中期経営計画の 進捗状況について</p>

<p>令和5年6月28日</p>	<p>第1回評議員会を開催 於：滋賀県農業教育情報センター 1階 第2研修室</p> <p>(議事事項)</p> <p>1. 評議員の選任について (承認)</p> <p>2. 令和4年度決算の承認について (承認)</p> <p>3. 理事の選任について (承認)</p> <p>(報告)</p> <p>令和4年度事業報告について 令和5年度事業計画ならびに予算について 資産取得資金の設置について 特定費用準備資金の積立について 公益財団法人淡海保全財団中期経営計画の 進捗状況について</p>
<p>令和5年6月30日</p>	<p>理事会を開催 (決議の省略)</p> <p>(議事事項)</p> <p>1. 評議員の選任について (承認)</p>
<p>令和5年8月25日</p>	<p>理事会を開催 (決議の省略)</p> <p>(議事事項)</p> <p>1. 理事長・副理事長選定の件 (承認)</p>
<p>令和5年9月4日</p>	<p>評議員会を開催 (決議の省略)</p> <p>(議事事項)</p> <p>1. 評議員の選任について (承認)</p>

令和5年9月8日	<p>理事会を開催（決議の省略）</p> <p>（議事事項）</p> <p>1. 令和5年度収入支出補正予算書（案）について （承認）</p>
令和6年1月26日	<p>第2回理事会を開催 於：滋賀県大津合同庁舎 3階 3A会議室</p> <p>（議事事項）</p> <p>1. 専決処分の承認（職員の給与に関する規程）について （承認）</p> <p>2. 専決処分の承認（令和5年度収入支出補正予算書）について （承認）</p> <p>3. 令和5年度収入支出補正予算書（案）の承認について （承認）</p> <p>（報告）</p> <p>令和5年度事業の進捗状況について 令和5年度収支見通しについて 財団設立30周年記念事業について</p>
令和6年3月22日	<p>第3回理事会を開催 於：滋賀県大津合同庁舎 7階 7D会議室</p> <p>（議事事項）</p> <p>1. 令和6年度事業計画書（案）の承認について （承認）</p> <p>2. 令和6年度収支予算書（案）の承認について （承認）</p> <p>3. 公益財団法人淡海環境保全財団規程の改正について （承認）</p> <p>4. 令和6年度資金調達および設備投資の見込みの承認について （承認）</p> <p>（報告）</p> <p>令和5年度収支見通しについて 中期経営計画の変更について</p>

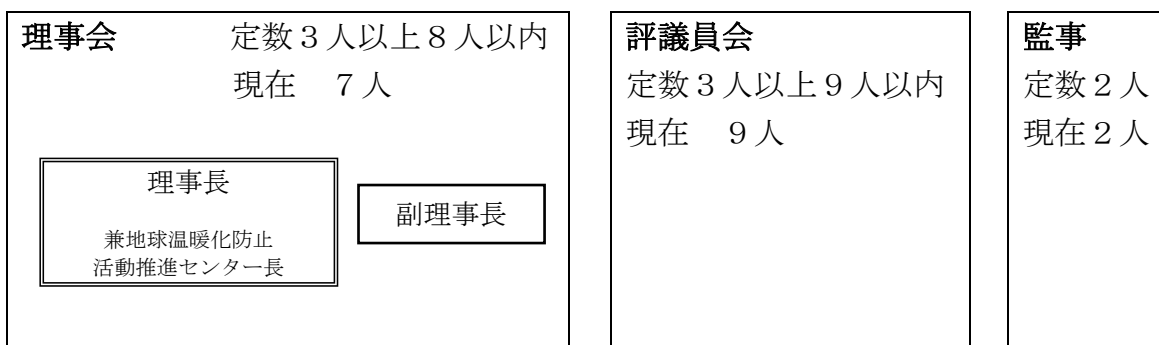
登記関係

年月日	事項
令和5年6月15日	理事・評議員の変更登記 (2名辞任、2名就任)
令和5年7月31日	代表理事・評議員の変更登記 (2名辞任、2名就任)
令和5年9月8日	評議員の変更登記 (1名辞任、1名就任)

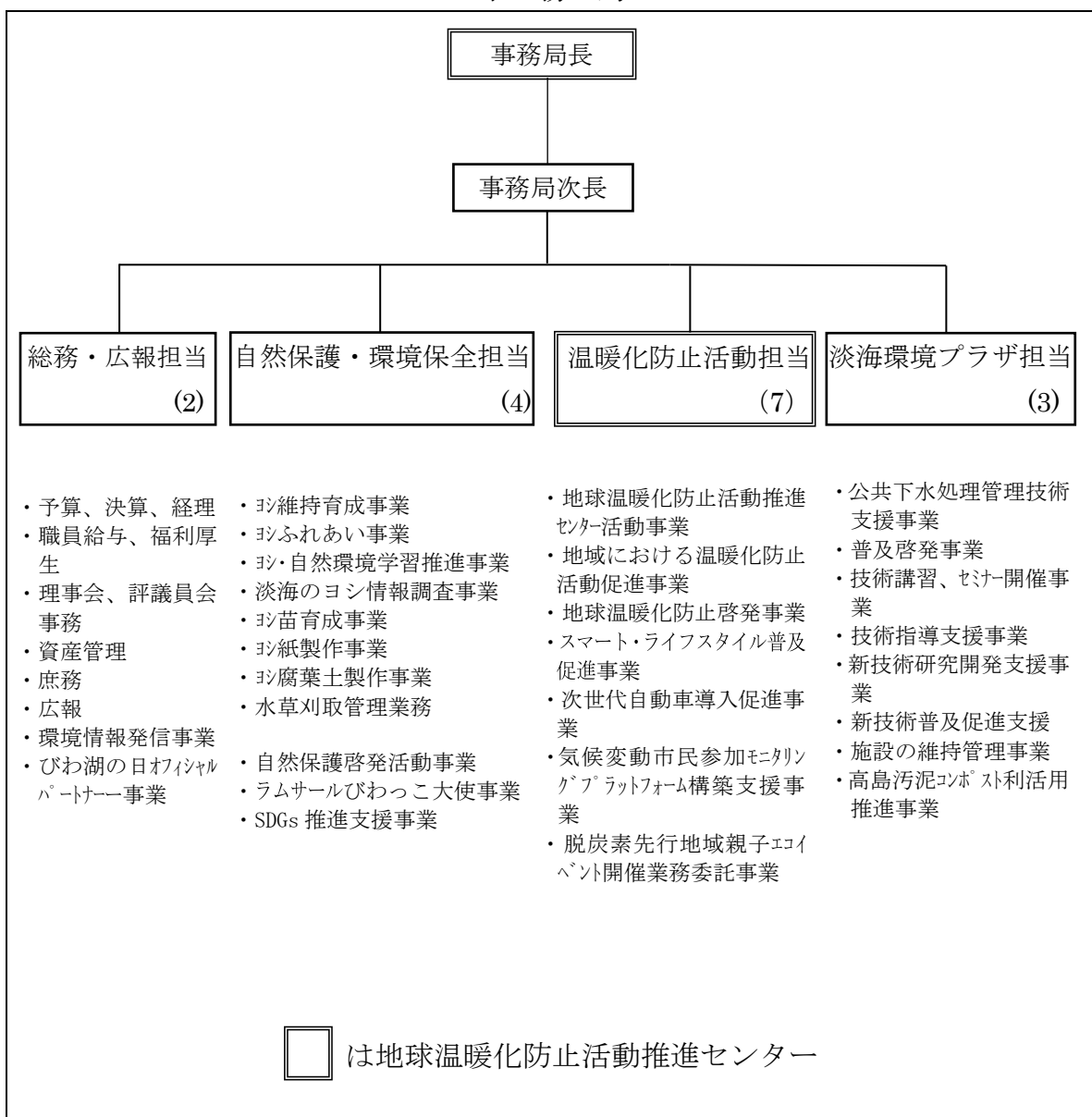
検査監査関係

年月日	事項
令和5年5月17日	監事予備監査
令和5年5月23日	監事監査

組織および所管事業(令和6年3月31日現在)



事 務 局



令和5年度 附属明細書

自 令和5年4月 1日

至 令和6年3月31日

公益財団法人 淡海環境保全財団

事業報告の附属明細書

ヨシ群落保全事業関連

1. 令和5年度 ヨシボランティア活動助成実績

No.	団体名	活動名	活動月日	活動場所	活動面積	参加人数	奨励金(円)	活動種別
1	びわこ高島の葦を守る会	びわ湖岸2022年ヨシ刈りイベント	12/2(土)	高島市新旭町針江	2,000㎡	40人	50,000	ヨシ刈 2,000㎡~
2	草津ヨシ松明まつり実行委員会	草津ヨシ松明まつりのヨシ刈	1/20(土)	草津市下物町	2,500㎡	82人	50,000	
3	西の湖ヨシ灯り展実行委員会	ヨシ刈体験イベント	2/10(土)	近江八幡市安土町下豊浦	3,000㎡	28人	50,000	
4	近江舞子内湖を愛する会	近江舞子内湖を愛する会主催ヨシ刈り	12/11(日)~3/3(日)	大津市南小松	3,000㎡	115人	50,000	
5	長浜アメニティ会議	長浜アメニティ会議ヨシ植栽活動	9/17(金)	長浜市下坂浜町	40㎡	20人	147,459	ヨシ植栽
6	びわ湖の水と地域の環境を守る会	びわ湖岸のヨシ群落再生・松林保全	11/5(日)	野洲市須原・安治	550㎡	175人	192,500	
7	草津ヨシ松明まつり実行委員会	草津ヨシ松明まつり2023	7/22(土)	草津市下物町	—	8,000人	200,000	普及啓発
8	西の湖ヨシ灯り展実行委員会	第17回西の湖ヨシ灯り展	9/23(土)~9/24(日)	近江八幡市安土町下豊浦	—	361人	200,000	
計					11,090㎡		939,959	

2. 令和5年度 ヨシ群落保全活動支援

No.	実施月日	活動団体名	活動場所	活動内容	人数
1	9/17	長浜アメニティ会議	長浜市下坂浜町	ヨシ植え	20
2	11/3	滋賀ダイハツ販売(株)	野洲市須原	〃	300
3	〃	公益財団法人淡海環境保全財団	〃	〃	5
4	11/5	びわ湖の水と地域の環境を守る会	〃	〃	150
5	12/2	びわこ高島の葦を守る会	高島市新旭町針江	ヨシ刈り	170
6	12/3	西日本旅客鉄道(株)米原列車区	〃	〃	38
7	12/9	(株)滋賀銀行・損保ジャパン(株)	近江八幡市安土町	〃	294
8	〃	滋賀県少年野球交流協会	東近江市伊庭町	〃	300
9	12/17	西松建設(株)西日本支社	東近江市伊庭町	〃	69
10	1/20	草津ヨシ松明まつり実行委員会	草津市下物町	〃	80

3. 令和5年度 小学校ヨシ学習会 実績

番号	学校名	学年	クラス数	人数	コース名
①	彦根市立稲枝北小学校	5	1	22	座学
②	豊郷町立日栄小学校	5	2	36	座学
③	彦根市立平田小学校	5	1	34	座学・工作
④	近江八幡市立老蘇小学校	4	1	22	座学
⑤	米原市立大原小学校	4	2	48	座学
⑥	多賀町立多賀小学校	5	2	46	座学
⑦	彦根市立金城小学校	5	3	109	座学
⑧	愛荘町立秦荘東小学校	5	2	51	座学
⑨	東近江市立蒲生北小学校	3	1	39	座学
⑩	大津市立小松小学校	4	1	34	苗作り・植栽
⑪	大津市立木戸小学校	5	2	46	座学
⑫	大津市立比叡平小学校	5	1	16	座学
⑬	湖南市立菩提寺北小学校	5	2	52	座学
⑭	野洲市立中主小学校	4	3	108	座学・苗作り・植栽
⑮	長浜市立びわ北小学校	5	1	22	座学・工作
⑯	大津市立仰木の里小学校	5	2	51	座学・苗作り・植栽
⑰	豊郷町立豊郷小学校	5	1	36	座学
⑱	彦根市立佐和山小学校	5	4	113	座学
⑲	大津市立仰木小学校	5	1	13	座学
⑳	彦根市立城東小学校	5	2	37	座学
㉑	彦根市立河瀬小学校	5	3	108	座学・工作
㉒	近江八幡市立安土小学校	4	3	86	座学
㉓	湖南市立三雲東小学校	5	2	44	座学
㉔	東近江市立能登川西小学校	5	1	27	座学・ヨシ刈り・すだれ編み
㉕	栗東市立葉山小学校	5	2	70	座学・工作
㉖	草津市立渋川小学校	5	3	86	座学
㉗	高島市立マキノ東小学校	4	1	10	座学・ヨシ刈り・すだれ編み
㉘	東近江市立能登川北小学校	5	1	11	座学・すだれ編み

計 49 クラス 1377 名

地球温暖化防止活動事業関連

1. 令和5年度 イベント等啓発活動実績（目標30回）

	日付	行事名	場所	参加者 人数	内容
1	4月11日	びわ湖フローティングスクール指導計画 作成会議啓発	彦根市川瀬地区公 民館	30名	フローティングスクール事前学 習「生きているびわ湖」
2	4月13日	びわ湖フローティングスクール指導計画 作成会議啓発	大津合同庁舎4階 会議室	30名	フローティングスクール事前学 習「生きているびわ湖」
3	4月14日	びわ湖フローティングスクール指導計画 作成会議啓発	大津合同庁舎5階 会議室	30名	フローティングスクール事前学 習「生きているびわ湖」
4	4月16日	おおつ花フェスタ	なぎさ公園サンシャイ ンビーチ	100名	エコバズーカ、エアロバイク
5	5月13日	帰帆島フェスタ	帰帆島大はらっぱ広 場	100名	エコバズーカ、エアロバイク
6	5月28日	湖東地区ビーバーの集い(日本ボーイス カウト滋賀連盟湖東地区)	近江風土記の丘	100名	屋内・エアロバイク・おさかなつ り
7	7月1日	びわ湖の日啓発イベント	アル・プラザ野洲	100名	おさかなつり、エコ射的、
8	7月8日	納涼祭	日野公民館	700名	草津市輪投げ、おさかなつり
9	7月23日	水辺の匠	ウォータースステーショ ン	40名	草津市輪投げ
10	8月9日	びわ湖フローティングスクール指導計画 作成会議啓発	合庁	30名	フローティングスクール事前学 習「生きているびわ湖」
11	8月20日	フリークル in 長峰	長峰コミュニティセン ター	300名	お魚釣りゲーム
12	9月30日	関西みらい銀行 イベント(野球)	皇子山総合運動公 園	50名	エアロバイク
13	10月7日	草津市エコライフフェア	キラリエ草津	50名	ふるしき講座
14	10月8日	日野運動会	日野小学校グラウンド	500名	エアロバイク、おさかな釣りゲ ーム
15	10月9日	すまいるアクションフェスタ	ドラゴンハット	200名	おさかな釣りゲーム
16	10月14日	帰帆島フェスタ(雨天15日)	帰帆島大はらっぱ広 場	300名	エアロバイク、おさかな釣りゲ ーム

17	10月14日	緑化フェア	ロクハ公園	100名	草津市輪投げ、おさかな釣りゲーム
18	10月15日	大津花フェスタ	大津湖岸なぎさ公園 サンシャインビーチ	100名	エアロバイク、おさかな釣りゲーム
19	10月21日	菩提寺北小学校 あすなろカーニバル	菩提寺北小学校	150名	エアロバイク、おさかな釣りゲーム
20	10月22日	ふれあいの里フェスティバル	近江学びあいステーション	200名	火起こし
21	10月28日	氏郷まつり 楽市楽座 2023	日野役場北側駐車場	140名	エアロバイク、パネル
22	10月29日	氏郷まつり 楽市楽座 2023	日野役場北側駐車場	120名	パネル、卓上輪投げ
23	10月29日	第40回記念竜王町文化祭	竜王町公民館	150名	草津市輪投げ、
24	10月29日	びわ湖オクトーバーフェスト	びわこプリンスホテル (プールサイド)	45名	おさかな釣りゲーム
25	11月3日	日野地区運営協議会文化祭	日野公民館と駐車場 一帯	120名	エコキューブ、ソーラーカー、 パネル展示 14
26	11月4日	日野地区運営協議会文化祭	日野公民館と駐車場 一帯	200名	エコキューブ、ソーラーカー、 パネル展示 14
27	11月12日	伊勢遺跡まつり	伊勢遺跡国有地多 目的広場	100名	火起こし
28	11月12日	地域ふれあい東まつり	笠縫東小学校	150名	おさかな釣りゲーム
29	11月12日	今浜まち探検	今浜自治会内	20名	子どもまち探検災害マップ作 成
30	11月26日	フェスタかしま	マキノ町土に学ぶ研 修センター	30名	ソーラー玩具、風力、小水力
31	12月10日	フリークル in 長峰	長峰コミュニティセン ター	200名	エコキューブ、アンケート
32	12月25日	卓球大会(関西みらい銀行)	YMIT アリーナ	100名	エアロバイク、卓上輪投げ
33	2月3日	草津市子ども環境会議	草津市立クリーンセ ンター	30名	パネル展示
34	2月9日	フローティング教員事前打合せ	大津ターミナルビル	20名	生きているびわ湖・教員打合 会 23校
35	2月18日	マッチングゲーム〜つながる、ひろげる SDGs!	大津市市民活動セン ター	20名	お買物ゲーム
36	3月3日	もりやまエコフェスタ 2023	もりやまエコパーク	200名	エアロバイク

37	3月10日	長浜環境にやさしい日	リュートプラザ	70名	エアロバイク、CO2 パネル
38	3月20日	みんなで「子どもまちづくりフェス」をひらこう	大津百町館、丸屋町商店街	150名	お買い物ゲーム

合計 38 件

2. 令和5年度 節電・省エネ提案会実績

	実施日	提案会イベント名等	会場	受診者数
1	4月16日	おおつ花フェスタ2023春の緑化フェア	大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチ	5
2	5月13日	2023スプリングフェスタ in 矢橋帰帆島公園	矢橋帰帆島公園 大はらっぱ広場	3
3	7月23日	第16回水辺の匠	ウォーターステーション琵琶	3
4	8月6日	まいばら親子エコステーション	米原市役所	6
5	8月20日	しがCO2ネットゼロムーブメント省エネキャンペーン	イオンモール草津	15
6	8月23日	あちゃび省エネ・節電提案会	草津市立なごみの郷	2
7	10月7日	エコライフフェア草津2023	キラリエ草津	5
8	10月15日	おおつ花フェスタ2023秋の緑化フェア	大津湖岸なぎさ公園サンシャインビーチ	2
9	10月28日	氏郷まつり楽市楽座2023	日野町役場一帯	3
10	10月29日	氏郷まつり楽市楽座2023	日野町役場一帯	7
11	11月3日	日野地区文化祭	日野公民館	3
12	11月17日	大津市市民活動センター省エネ・節電提案会	明日都浜大津	3
13	11月18日	長峰自治会省エネ・節電提案会	長峰コミュニティセンター	1
14	11月26日	フェスタかしま	マキノ土に学ぶ里研修センター	2
15	12月1日	琵琶湖環境科学研究センター省エネ・節電提案会	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	2
16	12月6日	琵琶湖環境科学研究センター省エネ・節電提案会	滋賀県琵琶湖環境科学研究センター	6
17	12月10日	フリークルin長峰	長峰コミュニティセンター	4
18	12月13日	竜王町エコライフ推進協議会省エネ・節電提案会	竜王町ひだまり学舎	6
19	12月16日	草津市地球冷やしたい推進フェア	イオンモール草津	10
20	12月20日	草津市職員省エネ・節電提案会	草津市役所	2
21	12月21日	草津市職員省エネ・節電提案会	草津市役所	2
22	12月22日	草津市職員省エネ・節電提案会	草津市役所	2
23	3月3日	もりやまエコフェスタ2023	もりやまエコパーク	10
				104

3. 令和5年度 うちエコ診断実績 (目標 100 件)

月	令和5年									令和6年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
予定 件数 (件)	0	0	10	10	10	20	20	20	10	0	0	0	100
実施 件数 (件)	5	3	1	3	24	1	17	12	36	1	2	11	116

4. CO2 ネットゼロ社会づくり学習支援事業 出前講座実績 (目標 150 講座)

実施講座数 199 講座 (学校 118 講座 地域 81 講座)

参加者数 5,858 名 (学校 3,781 名 地域 2,077 名)

参加推進員数 312 名

出前講座実績

	日付	行事名(主催者)	場所	参加者数 (名)	クラス 数	推進員数 (名)	分類
1	4月15日	環境講座～グリーンカーテンで夏を楽しもう～	コミュニティセンター金勝	18		3	地域
2	4月15日	おとこの出番 月例勉強会	矢倉まちづくりセンター大会議室	12		1	地域
3	4月17日	総合的な学習の時間「びわ湖に学ぼう」	稲枝北小学校	21		3	学校
4	5月10日	竜王町エコライフ推進協議会総会「CO2 ネットゼロに向け私たちができること」	竜王町防災センター	40		1	地域
5	5月12日	びわこタイム(小・中学生)	守山養護学校	3	2	1	学校
6	5月16日	生きているびわ湖	亀山小学校	25		2	学校
7	5月16日	生きているびわ湖	びわ南小学校	31		2	学校
8	5月19日	生きているびわ湖	河瀬小学校	66	6	6	学校

9	5月23日	生きているびわ湖	貴生川小学校	78	6	6	学校
10	5月24日	びわ湖環境学科2年生の講座 「環境プログラムに向けて③」	レイカディア大学	19		職員	地域
11	5月27日	環境講座「暑い夏をグリーンカー テンで快適に！」	コミュニティセンタ ー大宝西	8		3	地域
12	5月28日	グリーンカーテンづくりと段ボール コンポストワークショップ	竜王町防災セン ター	23		2	地域
13	5月29日	生きているびわ湖	小原小学校	22		2	学校
14	5月30日	生きているびわ湖	晴嵐小学校	143	4	7	学校
15	5月31日	成安造形大学	成安造形大学	17		1	学校
16	6月5日	地球を守ろう	コープしが彦根セ ンター	10		1	地域
17	6月6日	物部小学校5年生歴史学習会 (伊勢遺跡保存会)	伊勢町皇子神社 境内	70	2	8	学校
18	6月7日	物部小学校5年生歴史学習会 (伊勢遺跡保存会)	伊勢町皇子神社 境内	70	2	8	学校
19	6月8日	守山中学校省エネ学習1年	守山中学校	261	8	28	学校
20	6月10日	長峰東1自治会組長会「しが CO2 ネットゼロまちづくりについ て」	長峰コミュニティ センター会議室	20		1	地域
21	6月13日	生きているびわ湖	矢倉小学校	89	3	8	学校
22	6月13日	びっくり！わくわく！湖から学ば う！	長浜北小学校	138	4	10	学校
23	6月15日	びわ湖環境学科2年生の講座 「生きているびわ湖」	レイカディア大学	14		5	地域
24	6月16日	フローティングスクール事前学習 「生きているびわ湖」5年	日野小学校	106	3	6	学校
25	6月16日	生きているびわ湖	多賀小学校	46	2	4	学校
26	6月18日	「びわ湖の環境と、生物たちのつ ながり」	キラリエ	29		1	地域
27	6月19.20 日	生きているびわ湖	瀬田東小学校	160	5	13	学校
28	6月20日	事後学習「生きているびわ湖」	河瀬小学校	66	3	6	学校

29	6月24日	環境学習講座「SDGsと温暖化」	コミュニティセンター野洲	20		1	地域
30	6月29日	生きているびわ湖	佐和山小学校	50	2	6	学校
31	6月30日	地球温暖化ってなあに？	武佐小学校	30		1	学校
32	6月30日	びわ湖の日の取り組み	多賀中学校	69	2	6	学校
33	7月1日	びわっ子マルシェ	えきまちテラス長浜	30		2	地域
34	7月4日	生きているびわ湖	佐和山小学校	50	2	6	学校
35	7月4日	生きているびわ湖「つながろう！びわ湖とわたし～そして未来へ～」	愛東北小学校	15		1	学校
36	7月5日	家庭でできる温暖化対策、楽しくエコを学ぼう！	馬池町自治会館	38		1	地域
37	7月6日	節電・省エネ講座エコの種をとりもどそう	滋賀コミュニティセンター	42		1	地域
38	7月8日	風呂敷マジック	大石東町自治会館	12		2	地域
39	7月9日	高齢サロン「風呂敷で作るエコバック」	今浜自治会館	30		2	地域
40	7月10日	生きているびわ湖「親子学習」	河南小学校	60		1	学校
41	7月10日	生きているびわ湖5年	泰荘西小学校	42	2	4	学校
42	7月11日	生きているびわ湖5年	城北小学校	46	2	4	学校
43	7月11日	光の授業	守山中学校	128	4	8	学校
44	7月12日	生きているびわ湖	若葉小学校	33		2	学校
45	7月15日	エコな体験してみよう	南笠東まちづくりセンター	30		2	地域
46	7月18日	光の授業	守山中学校	128	4	8	学校
47	7月19日	環境講座～ふろしきから環境文化を体験しよう～	南笠東まちづくりセンター	28		1	地域
48	7月19日	生きているびわ湖	島小学校	17		2	学校

49	7月21日	地球を守ろう	グリーンピアひこね	30		2	地域
50	7月22日	きつずぼらんていあ「環境のことを考えよう」	湖南市ボランティアセンター	6		2	地域
51	7月22日	環境学習「雲を作ってみよう」	草津市コミュニティ防災センター	65		3	地域
52	7月26日	未来を作るRキッズ 夏休みワークショップ	大津市市民活動センター	18		1	学校
53	7月27日	夏休みの出前講座「びわこについて学ぼう」1クラス	岩根学童保育所	68	2	6	学校
54	7月31日	夏休み自由研究教室～エコな食事メニューを考えよう！～	コミュニティセンター治田西	30		2	地域
55	8月3日	滋賀の環境をつくるSDGs研修	滋賀県総合教育センター	20		1	地域
56	8月6日	夏休み自由研究「食とエネルギーを考えよう」	ロクハ荘	14		1	地域
57	8月7日	地球温暖化防止のための講座	伴谷児童クラブ	65	3	12	学校
58	8月8日	今浜しがネットゼロムーヴメント夏休み子供学習	今浜自治会館	35		2	地域
59	8月9日	夏休みエコフェスタ「暮らしの中でエコの意識を高めよう」	守山エコパーク	25		2	地域
60	8月10日	笠縫やすらぎ学級	笠縫まちづくりセンター	30		1	地域
61	8月10日	夏休み体験学習「雲を作ってみよう」	大石コミュニティセンター	20		2	地域
62	8月10日	SDGsなクッキングをしよう	島コミュニティセンター	20		1	地域
63	8月12.19.20日	しがCO2 ネットゼロまちづくりについて(長峰南自治会)	長峰コミュニティセンター	91	3	3	地域
64	8月21日	環境にやさしい暮らしや行動を	北里児童クラブ太陽	38		4	学校

65	8月22日	環境学習とゲーム	水口中央公民館	12		3	地域
66	8月22日	環境にやさしい暮らしや行動を	安土児童クラブか ぎぐるま保育室	46		3	学校
67	8月22日	生きているびわ湖	Kids&More 淡海 学童クラブ	38	2	4	学校
68	8月23日	夏休みこども環境学習	田上公民館	50		2	学校
69	8月23日	気候変動から考えるSDGs	シャリエ大津朝日 が丘	8		1	地域
70	8月24日	夏休み子ども環境学習	治田西くじら学童 保育所	21		3	学校
71	8月30日	社会科の授業「これからの食料生 産」	武佐小学校	26		3	学校
72	8月30日	未来を作るRキッズ 夏休みワー クショップ	大津市市民活動 センター	16		1	地域
73	9月2日	きつずぼらんていあ育成活動「地 球温暖化について学ぼう！」	膳所児童館	14		2	学校
74	9月4日	異常気象を防ぎ地球を壊さないた めの脱炭素化社会とは(なのはな 会)	2丁目北集会所	21		1	地域
75	9月5日	フローティングスクール事前学習	三雲小学校	81	3	6	学校
76	9月6日	びわ湖環境学科2年生の講座 「環境保全の担い手にむけた学 習プログラムについて」	レイカディア大学	19		職員	地域
77	9月7日	高齢者サロン「家庭でできる温暖 化対策、楽しくエコを学ぼう」	大塚団地集会所	30		1	地域
78	9月16日	第5回キノコ観察教室	里山元気会	25		1	地域
79	9月20日	びわ湖環境学科2年生の講座 「環境学習プログラムに向けて①」	レイカディア大学	21		職員	地域
80	9月21日	おおつ・みみサロン(滋賀県聴覚 障害者福祉協会)	明日都浜大津ふ れあいプラザ視聴 覚室	20		1	地域

81	9月21日	SDGsって何？自分たちが できる ことで考えよう	島小学校	25		1	学校
82	9月 27.28.29 日	フローティングスクール事前学習	長浜小学校	90	3	6	学校
83	10月1日	ロクハ・ウォッチング(きのこ)	草津市ロクハ公園	25		1	地域
84	10月2日	フローティングスクール事前学習	長浜小学校	30		2	学校
85	10月7日	夢の学習の教室	土山開発センタ ー	20		3	地域
86	10月15日	未来につながるエコフェスタ	甲賀市あいこうか 市民ホール	85		3	地域
87	10月15日	銀フェス～高齢者の集い～	衣川台南自治会 館文化ホール	40		1	地域
88	10月17日	見つけよう！琵琶湖との約束～私 たちが琵琶湖にできること～	馬淵小学校	22		2	地域
89	10月19日	フローティングスクール事前学習	伴谷東小学校	62	2	4	学校
90	10月25日	総合学習「びわこから見つけような りたい自分～MLGSを通して～」	甲南中部小学校	29		2	学校
91	10月25日	摩擦のエネルギーで火をおこそう	滋賀大学教育学 部附属特別支援 学校	9		2	学校
92	10月27日	フローティングスクール事前学習 「生きているびわ湖」	武佐小学校	30		3	学校
93	10月29日	長浜市まちなかフェスタ こども環 境実験講座	さざなみタウン	40	2	2	地域
94	10月30.31 日	生きているびわ湖	金田小学校	160	5	15	学校
95	11月1日	総合的な学習の時間「火起こし体 験」	鳥居本養護学校	1		2	学校
96	11月1日	やまのこ(里山)学習	伴谷東小学校(里 山元気会)	60		3	地域

97	11月7日	フローティングスクール事前学習 「びわ湖の秘密をさぐる」	五個荘小学校	108	3	3	学校
98	11月9日	琵琶湖フローティングスクールに むけて「生きているびわ湖」	能登川西小学校	28		2	学校
99	11月11日	しがCO2 ネットゼロ「地球温暖化 と私達の暮らし方」	長峰東第二自治 会	35		1	地域
100	11月12日	やす環境フェスタ 2023	野洲市クリーンセ ンター	20		3	地域
101	11月14日	5年生環境学習 「生きているびわ湖」	和邇小学校	68	2	4	学校
102	11月24日	学校夢づくりプロジェクト特別講演 「SDGsで環境問題を考える～美し い堅田の街づくり～」	堅田中学校	400		1	学校
103	11月26日	フェスタかしま	マキノ町土に学ぶ 研修センター	30		1	地域
104	12月5日	地球温暖化問題学習会「地球温 暖化のしくみと対策 (新日本婦人の会)	坂上様宅	10		1	地域
105	12月7日	摩擦のエネルギーで火を起こそう	野洲養護学校	13		3	地域
106	12月17日	びわ湖の自然と環境を巨大パズ ルで学ぼう	大津市市民活動 センター	20		2	地域
107	12月19日	びわ湖に住む魚とわたしたちにで きること	桐原東小学校	63	2	4	学校
108	1月5日	100歳大学	甲賀市役所別館 会議室	33		職員	地域
109	1月10日	総合的な学習の出前授業	甲南第三小学校	10		2	学校
110	1月11日	フローティングスクール事前学習 「生きているびわ湖」	油日小学校	22		1	学校
111	1月17日	びわ湖環境学科2年生の講座 「環境プログラムにむけて」	レイカディア大学	17		1	地域
112	1月22.24 日	風呂敷から考える持続可能な未 来	比叡山高校	117	3	3	学校

113	1月24日	びわ湖環境学科2年生の講座 「私たちの暮らしと地球温暖化」	レイカディア大学	22		1	地域
114	1月25日	つながろう！びわ湖とわたし～そ して未来へ～「生きているびわ湖」	和邇小学校	67	2	2	学校
115	1月31日	エネルギーのもと・「火」の歴史を 体験しよう	滋賀大学教育学 部附属特別支援 学校	8		3	学校
116	2月1.2日	令和5年度「えこ・すまいる」監査 会	東近江市役所	92	4	8	地域
117	2月11日	環境学習ツアー	淡海環境プラザ	54	2	2	地域
118	2月 13.14.15.20 日	環境学習 SDGs	瀬田小学校	186	6	6	学校
119	3月5日	雲を作ろう	貴生川小学校	81	3	9	学校
120	3月10日	環境学習ツアー	淡海環境プラザ	40	2	2	地域
121	3月11日	五条憩の会 誕生会	五条自治会館	30		1	地域
122	3月16日	高齢者サロン「省エネクイズ・脳ト レパズル」	今浜自治会館	30		職員	地域

5. スマート・ライフスタイル普及促進事業補助金交付実績

(単位：件、千円)

	申請件数	補助金	
		交付額	予算額
平成29年度	1,014	41,860	45,400
平成30年度	750	45,080	45,400
平成31年度	771	44,560	47,400
令和2年度	859	47,520	47,400
令和3年度	1,080	56,520	59,000
令和4年度	1,420	65,650	69,600
令和5年度	1,205	139,134	230,310

水質保全に関する事業関連

淡海環境プラザ出展者一覧

展 示 場 2					
1	水 ing エンジニアリング株式会社 大阪支店	大阪市	15	一般社団法人滋賀県下水道管路 維持協会	大津市
2	日本メンテナンスエンジニアリング 株式会社	大阪市	16	日本ソフト開発株式会社	米原市
3	住友重機械エンバイロメント株式会社	東京都	17	オプテックス株式会社	大津市
4	積水化学工業株式会社	大阪市	18	株式会社堀場アドバンスドテク ノ	京都市
5	株式会社クボタ	大阪市	19	株式会社日吉	近江八幡市
6	高橋金属株式会社	長浜市	20	クボタ浄化槽システム株式会社	尼崎市
7	日新電機株式会社	京都市	21	メタウォーター株式会社	大阪市
8	前澤工業株式会社大阪支店	大阪市	22	三菱化工機株式会社	大阪市
9	ダイヤアクアソリューションズ株 式会社	東京都	23	株式会社近畿分析センター	大津市
10	関西オートメーション株式会社	大阪市	24	株式会社日水コン 大阪支所	大阪市
11	株式会社神鋼環境ソリューション	大阪市	25	株式会社NJS	東京都
12	滋賀バルブ協同組合	彦根市	26	阪神動力機械株式会社	大阪市
13	株式会社西原環境 関西支店	大阪市	27	日本ジッコウ株式会社	神戸市
14	東芝インフラシステムズ株式会社 関西支社	大阪市	28	三和産業株式会社	湖南省
展 示 場 3					
29	公立大学法人 滋賀県立大学	彦根市	31	龍谷大学 龍谷エクステンションセンター (REC)	大津市
30	立命館大学 研究部 BKC リサーチオフィス	草津市			